

# 社長に登板「竹原を元気に」

乗務員でもある花谷取締役(左)に話し掛ける山下さん



山陽タクシー(竹原市下野町)の社長に、プロ野球横浜DeNAベイスターズの元投手、山下峻さん(29)が事業承継の形で就任した。府中町出身で、引退後に横浜市での会社員生活を経験。「地域密着の企業として竹原を元気にしたい」と意気込む。

同社は1998年の設立で、乗務員たち約20人が働く。昨年11月に創業者が亡くな

## 元DeNA投手山下さん 山陽タクシー承継

り事業承継を模索する中、銀行などを通じて紹介を受けた山下さんが名乗りを上げた。同社の全株式を譲渡され、3月22日付で就任した。

山下さんは広島国際学院高を経て進学した松本大(長野県)で頭角を現し、ドラフト6位で2014年に入団。巧みな投球術で注目されたが、けがに泣き、1軍での登板はなかった。16年に戦力外通告を受けて引退。山下さんは「いろいろな選手と接し、引き出しが増えた。全力でやったので未練はない」と語る。

17年から横浜市内の保険代理店に勤務。営業成績で社内表彰されたこともある。事業承継の話を知った際、白血病を発症し闘病した中学時代を思い出したという。通院時のタクシー車内で運転手の気遣いに励まされた経験が、決断を後押しした。

就任後、現場の声を反映させようと乗務員と面談を重ねた。花谷昌幸取締役(49)は「社内が明るくなった。サービス向上につながる」と期待する。山下さんは、宿泊する観光客向けの送迎プランなども企画し「お客さまに満足を超えた感動を提供する」と力を込める。

(渡部公揮)